

調布市自転車ネットワーク計画（案）に関する 説明会の結果について

1 説明会の概要

■会場及び来場者数

日付	時間	会場	来場者(人)
2018年 7月3日(火)	午後7時～午後8時30分	文化会館たづくり8F 映像シアター	2

2 主な質問や意見

- ・自転車事故が多い箇所への対応に関するもの
- ・自転車通行空間の整備手法に関するもの
- ・自転車利用者のマナーに関するもの
- ・既存の自転車通行空間の整備に関するもの

※参考：意見交換時の議事要旨

- ・ 自転車事故に関する視点が抜けているように思うが、考慮する必要はないか。
→ (市回答) H28年度に、市の駐輪場利用者等を対象としてアンケート調査を実施し、その中で、危険だと思う箇所を挙げて頂いている。今回の説明では省略したが、危険だと思う箇所も考慮して自転車ネットワークや優先整備路線を検討している。
- ・ 自転車通行空間の整備手法の決めかたについて、市が示した整備手法選定フローと、国のガイドラインで示されている整備手法の選定フローが異なるが、考え方を教えてほしい。
→ (市回答) 国のガイドラインと異なることは把握しているが、本市においては、幅員や沿道状況等で整備手法を決めることとした。
- ・ 普段、歩道を歩いていて、猛スピードで自転車を利用している人と交錯しそうになり、危険を感じることが多い。自転車ネットワークは大変素晴らしい計画であり、歩行者・自転車の安全快適のためにぜひ進めてほしい。計画が実行性をもって活用されるには、自転車利用者の意識改革が重要だと思うので、あわせて取り組んでいただけるとありがたい。
→ (市回答) 市としても、自転車利用者のマナー向上は必要と考えており、今回の計画においては、自転車ネットワークの検討とともに、マナー向上に関する取組を実施していくことを明記している。
- ・ 普段、甲州街道等の自動車交通量が多い道路を自転車で利用している。最近、ナビマークが設置されているが、やはり交通量が多い路線は、利用する際に危険を感じる。市にクレームのようなものはあるか。
→ (市回答) 同様のクレームを頂くことがある。一方で、ナビマークがあるところの歩道でも自転車を利用していけないわけではない。そのため、危険を感じるようであれば、歩道を走行するように回答している。
車道内に自転車通行位置や方向を明示しているが、自転車利用者に対して、示すほかに、自動車利用者に対しても、車道を自転車が走ることをわかってもらうための施策であると考えている。自転車利用者、自動車利用者双方の理解が進めば、快適な通行空間となっていくものと考えている。